

# 初期費用ゼロのトライアルプラン 3カ月間無料の検証で効果を実感

## 『スモーククリア』



男性・女性トイレ横にそれぞれ設置した『スモーククリア』

『ベルエアマックス荒尾店』は、総設置台数1052台パチンコ552台、パチスロ500台を誇る大型の郊外店。周辺にはショッピングモールやレジャー施設もあり、地域住民だけでなく広域から人が集まるエリアだ。

同店は地域唯一の加熱式たばこ喫煙可能店舗。昨年8月末に、禁煙エリアにエルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』を導入した。導入の理由を同店の秋富光主任はこう話す。

「改正健康増進法が施行された2020年内に加熱式たばこ専用エリアを準備しました。ただ紙巻きたばこを吸われるお客様は、店内中央にある複数人用の喫煙室か

外の喫煙スペースまで足を運ばなければいけません。喫煙環境のない禁煙エリアにも喫煙ブースがほしいと思っていただけ、トライアルプランのお話をいただき導入を決めました」

トライアルプランは、初期費用ゼロ、3カ月間無料で効果を検証できる。「導入してみたけれど、費用対効果に期待できるかわからない」という法人におすすめのプランで、もし効果を実感できなかった場合でも撤去費用はかからずリスクもゼロだ。

「お手洗いや飲み物を買うついでに利用できるよう、お客様の動線を考慮し、禁煙エリア側のトイレ横に設置しました。加熱式たばこ専用エリア、店内外に喫煙室がありながら、3日で約400本の吸い殻があつたことに驚きました。1日で100本以上、1本あたりの喫煙時間と考えると、利用率・時間はかなり高いと思います」

設置当初は、「ここで吸っていいの?」という声も上がったが、POPやスタッフによる周知で徐々に浸透していった。季節も冬になり、外の喫煙スペースを利用していたお客様も店内の『スモーククリア』を利用するようになってきた。

「禁煙エリア側は外の喫煙スペースが近いので外で吸われる方が多かったのですが、夏の暑さや冬の寒さがストレスになります。店内で吸える環境を整えることでお客様にとって快適な遊技につながると思いますし、ホール側としても遊技台から近くなったことで



自販機も近いので、離席したついでに喫煙できる

稼働時間ロスの軽減にもつながっていると実感したため、継続使用を決めました」

3カ月間の検証で効果を実感したという秋富主任。一人用の喫煙ブースを導入した理由としては、設置場所を選ばない、女性客への配慮、コロナ対策など。また紙巻きたばこユーザーと加熱式たばこユーザー、非喫煙者の共存という点でも貢献しているという。

「複数人用の喫煙ブースは先に男性が入っていると女性は入りにくいですし、コロナ禍なので密を回避しようと考え、一人用を選びました。設置場所付近には休憩コーナーがありますが、ニオイ・煙が漏れているというクレーム等も一切ありません。『スモーククリア』は紙巻きたばこを吸う年配のお客様の利用率が高く、加熱式たばこユーザーが多い若年層ともうまく共存しています。これからもすべてのお客様が快適に過ごせる遊技環境を整えていきます」